

コ ン タ ク ト 先	会員機関名	国立研究開発法人科学技術振興機 (JST) スタートアップ・技術移転推進部		
	所在地	〒102-0076 東京都千代田区五番町7 K's五番町 JST東京本部別館		
	電話	03-5214-8995	FAX	03-5214-0017
	E-mail	jitsuyoka@jst.go.jp	ホームページ	https://www.jst.go.jp/
J S T の 産 学 連 携 各 種 支 援 制 度	JSTが取り組む「社会変革に資する研究開発による新たな価値創造の推進」の一貫として、以下を推進：			
	◎ディープテック・スタートアップ国際展開プログラム(D-Global) https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/deeptech/index.html 大学等発の技術シーズを核とした、国際展開を含め大きく事業成長するポテンシャルを有するディープテック・スタートアップの創出に向けた研究開発・事業開発を支援します。第5回公募は4月15日まで公募受付中です。			
	◎早暁プログラム https://www.jst.go.jp/program/startupkikin/sogvo/index.html ビジネスアイデアを持つ事業化人材が行う事業構想を実現するためのシーズ探索・研究者とのチームアップ(ステージ1)、同チームにて行う事業化の検討・研究開発(ステージ2)を支援します。2026年度は4月中旬～7月中旬でステージ1公募予定です。			
	◎研究成果最適展開支援プログラム (A-STEP) https://www.jst.go.jp/a-step/			
	○産学共同 ステージⅠ (育成フェーズ) /ステージⅡ (本格フェーズ) 社会課題解決等に向けた大学等の基礎研究成果に関する、「学」と「産」の共同研究体制の構築(ステージⅠ)、中核技術の構築に資する成果の創出と企業への技術移転に必要な研究開発(ステージⅡ)を支援します。2026年度は4月21日まで公募受付中です。			
	○実装支援 (返済型) 大学等の研究成果の社会実装を目指すスタートアップ等による実用化開発を、開発費の貸付により支援します。タイムリーな支援につなげるべく通年で随時、応募相談・選考を実施しています。			
	◎出資型新事業創出支援プログラム (SUCCESS) https://www.jst.go.jp/entre/ JSTの研究開発成果の実用化を目指すスタートアップに対し、出資や人的・技術的援助(ハンズオン)を行います。通年でご相談に応じています。			
	◎プロジェクト推進型 SBIRフェーズ1支援 https://www.jst.go.jp/start/sbir/index.html 各省庁等から社会ニーズ・政策課題をもとに提示された研究開発テーマに対して、大学等の研究者による独創的アイデアにより研究者自らが行う概念実証(POC)や実現可能性調査(FS)を支援します。2026年度は4月30日まで公募受付中です。			
	◎大学見本市2026～イノベーションジャパン https://www.jst.go.jp/tt/fair/ JSTが主催し8月に開催する日本最大級の産学連携催事で、全国の大学等機関の研究者300人超が一堂に会しその場で質問可能です。			
	◎新技術説明会 https://shingi.jst.go.jp/ 大学、高等専門学校、国立研究開発法人の研究成果(特許)を実用化(技術移転)に向けた産学マッチングを目的として、新技術や産学連携に興味のある企業関係者に向けて、研究者(=発明者)自らが直接プレゼンする特許の説明会です。			
◎大学発ベンチャー表彰2026 ～Award for Academic Startups (AAS) https://www.jst.go.jp/aas/ 大学等の成果を活用して起業したベンチャーのうち、今後の活躍が期待される優れた大学発ベンチャーを表彰するとともに、特にその成長に寄与した大学や企業などを表彰する制度です。2026年度は4月27日まで応募受付中です。 ★最新情報・詳細およびその他の制度については、それぞれのウェブサイトをご参照ください。 ★メルマガの登録もおすすめです。 https://www.jst.go.jp/melmaga.html				